

スタッフ個別評価・様式	実施日	令和7年9月
1. 初期支援(はじめのかかわり)	氏名	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	1. 初めての利用者には特に利用者および家族の状況や願いをよく聴き取り、職員間で共有する(責任者: 武元所長) 2. 初期支援について、利用者が慣れるまで、職員間でより丁寧に観察し気づきを報告しあう。(責任者: 武元所長)
---------	--

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
①	前回の課題について取り組みましたか？	10(9)	2(1)	0	0	1(0)

◆今回の自己評価の状況⇒「できている」がほぼ100%

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	10(6)	2(4)	0(1)	0	0
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	8(8)	3(3)	0	0	1(0)
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	9(10)	3(1)	0	0	0
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	5(6)	6(5)	0	0	1(0)

できている点	① ・利用開始前に、アセスメントなどで得た本人の基本情報を会議や連絡帳などで密に共有している。(11) ・朝礼のある時間帯の勤務でないが、大切なことは他の職員から連絡があり、共有はされている。 ・自身の不在時に共有された内容は、職員間の連絡ノートなどで知ることができる。 ② 本人やご家族の希望や目標をよく聞いて、できるだけ寄り添うように努めている。 ③ 本人の不安が無いよう、丁寧に声掛けしている(2)。スタッフ間の連絡ノートにも変化が詳しく記載されている。 ④ ・ご家族の声をよく聴き、不安なところは話し合い改善していく。遠方の家族との連絡も密に取っている ・毎日やり取りする家族との連絡帳で利用者の様子を伝え、家族も様子や願いを書きやすいよう工夫している。
--------	---

できていない点	① 自分から積極的に利用者の日々の困りごとなどを知ろうとしていない。(間接的な情報に頼っている面が多い)
---------	--

なぜ？どうして？できていないのか？(その理由)	① パート勤務のため、毎日継続して利用者さんを見ていないので、聞いて初めて知ることが多い。
-------------------------	---

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 7 年 9 月

2. 「～したい」の実現  
(自己実現の尊重)

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
1. 本人や家族の希望をよく聞き、できるだけそれに沿ったケアを心がける(責任者: 武元所長) 2. 利用者の目標は、具体的にわかりやすく設定する(責任者: 栗山ケアマネジャー) 3. 利用者のできることを大切に対応する(責任者: 武元所長)

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
① 前回の課題について取り組みましたか?	5(4)	6(7)	0	0	1(0)

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	3(2)	9(8)	0(1)	0	0
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3(2)	9(9)	0	0	0
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	4(2)	8(9)	0	0	0
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	6(2)	6(9)	0	0	0

できている点
① 「本人の目標」などについて、ケア会議などで説明があり、理解できている。(2) ② ・本人の顔色や様子を見て、本人の希望に添うように努めている。(1) ・家族からの希望を皆に伝え、実行するようにしている。(1) ③ 本人の話をよく聞き、本人の希望を理解し、できるだけ希望に沿った支援ができるよう努めている。(3) ④ 本人の対話の中で理解したこと、気づいたことは、ミーティングの中で共有し、ケアに活かしている。(4)

できていない点
③・本人の希望に添えないこともある。(2) ・障がいの程度や一人ひとりのニーズの違いがあるため、みんなが居心地が良いかわからない。

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)
②・家族と本人の目標が違う場合があるから。 ・本人の体調や気分のことを考えると、いつも希望に添えるとは限らないので。 ③ 視力・聴力・認知能力などが違って、みんなに合わせるのがむずかしい。

3. 日常生活の支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
1. 連絡帳、毎朝の会議、ケア会議などを利用して、利用者にかかわる情報を互いに密に報告・連絡・相談しあう（責任者：常勤職員） 2. ケアマネは家族からの情報などを、その都度職員に伝え、柔軟な対応ができるようにする。（責任者：栗山） 3. 日々のレクレーションもその日の利用者に合わせて工夫する。（責任者：常勤職員）

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
① 前回の課題について取り組みましたか？	10(8)	1(2)	0	0	1(0)

◆今回の自己評価の状況⇒おおむねできているが、以前の暮らし方

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか？	2(1)	6(7)	4(3)	0	0
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	8(10)	4(1)	0	0	0
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	7(8)	5(3)	0	0	0
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	9(7)	3(4)	0	0	0
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	7(9)	4(2)	1(0)	0	0

できている点

- ① 10 個とは言わないが、ある程度把握できており、それを大切に話しかけたり対応している(3)
- ② ・排泄誘導時間や入浴の対応(リフト浴かどうか等)、食事の切り方・食事介助等その日の状況に合わせて、きめ細かく対応している(4)  
・来所時に本人の様子をよく観察して職員間でしっかり情報共有し、対応もできている。(5)
- ③④・いつもと違う体調や様子の変化などあれば、すぐに職員で共有し対応している。(受診や家族連絡なども)(7)
- ⑤ ・即時に支援できている(5)  
・利用日でない時も、必要だと判断すれば、冷暖房の確認や服薬確認のために訪問し、臨機応変に対応している

できていない点

- ① ・ある程度はできているが、10 個以上の把握は難しい。(3)  
・本人の以前の暮らし方がまだ理解できていない点と支援ができかねている点(1)
- ③ ・本人の意思が判断できず、本人に我慢させていることがあるのか、わからない(言葉で訴えることと実際の違い)

なぜ？どうして？できていないのか？(その理由)

- ① 本人に関わっている期間が短いから(1)
- ③ 認知症の人のことが深く理解できてないから

スタッフ個別評価・様式
-------------

実施日	令和 7 年 9 月
-----	------------

4. 地域での暮らしの支援
---------------

氏名	
----	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
1. 運営推進委員や民生委員などから、利用者について情報があれば職員と共有する（責任者：三宅理事長） 2. ご家族などから、地域での暮らしぶりなどの情報を聞き取る（責任者：栗山ケアマネジャー）

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
①	前回の課題について取り組みましたか？	3(1)	8(8)	0	0	1(2)

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1(0)	9(9)	2(1)	0(0)	0(1)
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れな いように支援していますか？	2(0)	9(9)	0(0)	1(1)	0(1)
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどの ように過ごしているか把握していますか？	1(0)	8(9)	3(0)	0(1)	0(1)
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の 資源等を把握していますか？	1(2)	7(5)	4(1)	0(1)	0(2)

できている点
① 本人や家族から話をよく聞き、その情報は職員で共有している。会議や家族との連絡帳も役立っている(4) ② ・地域の方からの情報で参考になることは、その都度職員に伝えている。(1) ・時間外に職員ボランティアが地域の老人会に付き添ったりしている。(1) ④ 民生委員のことは把握しており、必要であれば、民生委員に依頼できる(2)

できていない点
・まだ本人や民生委員、地域資源が理解できていない(1) ・施設内での様子しかわからない。施設外のことは他の職員からの情報で知ることが多い(1)

なぜ？どうして？できていないのか？(その理由)

スタッフ個別評価・様式	実施日	令和 7 年 9 月 日
5. 多機能性ある柔軟な支援	氏名	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	1. 運営推進委員や民生委員などを介して、地域の人の介護の不安や意見を事業所に寄せてもらう。 （責任者：三宅理事長） 2. 利用者が重度化しているが、「できること」に焦点を当てたケアを行い、引き続き、様々な日常の場面、行事などで 利用者の出番を意識的につくっていく。（責任者：武元所長）
---------	--

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
①	前回の課題について取り組みましたか？	5(2)	5(7)	0	0	2(1)

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	2(1)	9(6)	0(1)	0(1)	1(2)
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	9(5)	3(6)	0	0	0
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	11(8)	1(3)	0	0	0
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	9(8)	3(2)	0	0	0(1)

できている点	<p>&lt;全体に&gt;声掛けをし、できることは利用者さんにやってもらっている。レクレーションも得意なことを取り入れている。</p> <p>① ・運営推進会議で、地域の方の声を聴いている。(1)          ・ほかの施設に移られる利用者さんの相談にのっている。(1)</p> <p>② ・訪問、通い、宿泊など、本人や家族のニーズに合わせて、臨機応変に変更するなどの支援ができています。(6)          ・徘徊の始まった利用者さんの利用日を増やしたり、迎えや服薬のための電話を入れたり、今後のことも考慮して計画を立てている。(1)</p> <p>③ 変化については、どの職員もよく観察し、素早く気づく。その内容は口頭やノートで共有できている。(5)</p> <p>④ 利用者さん 1 人 1 人のその日の状態に合わせて支援の内容を変更し、臨機応変に対応している(4)</p>
--------	---

できていない点	<p>④ 度々のトイレへの訴えに応えられない時がある。</p>
---------	---------------------------------

なぜ？どうして？できていないのか？（その理由）	<p>④ ほとんどが尿意ではないため。</p>
-------------------------	-------------------------

スタッフ個別評価・様式	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">実施日</td> <td style="padding: 5px;">令和 7 年 9 月</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">氏名</td> <td style="height: 30px;"></td> </tr> </table>	実施日	令和 7 年 9 月	氏名	
実施日	令和 7 年 9 月				
氏名					
6. 連携・協働					

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	<p>1. 介護予防事業、オレンジカフェ、地域講座など地域との関わりを続ける。地域での情報交換の会議には出席する。 (責任者: 萬田事務局長)</p> <p>2. 「コスモスだより」完成時に、関係機関に持参し、情報交換をする。(責任者: 三宅理事長)</p>
---------	---

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
①	前回の課題について取り組みましたか？	7(3)	6(5)	0	0(1)	4(2)

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	12(2)	(4)	0	(1)	(4)
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	12(3)	(3)	0	(1)	(4)
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	12(1)	(4)	(2)	(2)	(2)
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	11(3)	1(6)	(1)	(1)	0

できている点	<p>① ・認定更新の際にはサービス担当者会議を開催している。(1) ・医療と介護連携会議があり、参加している。(2)</p> <p>② ・自治体や支援センターの研修、会議に参加している。(2) ・NPO 法人として、小規模多機能型居宅介護事業所として、行政・教育委員会・市内自治会との連携は積極的に取り組んでいる。(1)</p> <p>④ ・介護予防事業やオレンジカフェ、地域講座等を開催して登録者以外の方が参加している。(2) ・近くの保育園との交流があり、園児たちが訪問してくれる。(3)</p>
--------	---

できていない点	
---------	--

なぜ？どうして？できていないのか？(その理由)	
-------------------------	--

スタッフ個別評価・様式	実施日	令和 7 年 9 月
7. 運営	氏名	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	1. 全職員との面談を実施し、運営などに関する意見を聞く機会を持つ。(責任者:三宅理事長) 2. 介護予防事業や地域講座やオレンジカフェなど、地域力向上の取組を引き続き実施する。(責任者:萬田事務局長) 3. 利用者、家族、介護者からの率直な意見を聞けるよう、職員みんなが意識して傾聴する。(責任者:武元所長)
---------	---

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
①	前回の課題について取り組みましたか？	6(6)	3(3)	0	0	3(2)

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	5(3)	5(7)	0	0(1)	2(0)
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	6(6)	5(4)	0	0(1)	1(0)
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2(3)	7(6)	0	0(1)	3(1)
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組を行っていますか？	3(3)	8(5)	0	0(1)	1(2)

できている点	① ・年間1～2回の個人面談の場やそれ以外にもいろいろな場面で意見を言えている。(3) ・カスハラ研修で今後の対応や記録などについてみんなで意見を出し、話し合った。(1) ② ・利用者や家族からの意見や苦情、不安等は皆で話し合い、改善に向けた支援をしている(4) ・直接的な意見や苦情でなくても、利用者の表情・言動などでその日の問題点などを知ろうとしている ③ ・地域の意見や苦情は職員で共有している。(2) ④ ・介護予防事業やオレンジカフェ・地域講座で地域とかかわりを持っている(3) ・わかたけ保育園との交流がある(2) ・非常時に、地域支援の可能性もあるので災害対策の環境整備をしている。
--------	---

できていない点	①面談が忘れられたことがあった。(1) ②家族・介護者と直接の接点がない。
---------	--

なぜ？どうして？できていないのか？(その理由)	
-------------------------	--

スタッフ個別評価・様式	実施日	令和 7 年 9 月
8. 質を向上するための取組み	氏名	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	1. できるだけ多くの職員が参加できるように、研修の内容・日程を組む。(責任者: 萬田事務局長) 2. 災害対応として物資の購入や購入済み物品の管理を適切に実施し、BCP を点検する。(責任者: 萬田事務局長) 3. 今後も、地域の事業所や医療関係者との連携を深め、地域としての取り組みを目指す(責任者: 三宅理事長)
---------	---

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
①	前回の課題について取り組みましたか？	10(6)	0(4)	0	0	2(1)

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	11(7)	1(3)	0(1)	0	0
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加 できていますか	8(6)	2(2)	1(2)	1(1)	0
③	地域連絡会に参加していますか	5(1)	2(4)	0	2(2)	3(4)
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	61(3)	5(6)	0	0(1)	1(0)

できている点	① ・研修には積極的に参加している。(7) ・カスタマハラスメントの研修はとても意義のあるものでした。情報共有の大切さを知りました。(1) ・認知症や介護関連の新聞やテレビの番組にはいつも気を付けて勉強している。(2) 本からも学んでいる。(1) ② ・スキルアップの研修に参加している。(1) ③ ・町内会のイベントや活動に参加している。 ④ ・リスクを事前に防ぐよう、職員間で情報を共有しているし、ヒヤリハットはしっかり書き職員全員で対応している(3) ・職員が二人対応で介護に入ったりしてリスクを回避する努力をしている。 ・災害時のために、環境整備を心がけている。(1)
--------	---

できていない点	①② ・職場外の研修に参加していない。(2)
---------	------------------------

なぜ？どうして？できていないのか？(その理由)	
-------------------------	--



スタッフ個別評価・様式	実施日	令和 7 年 9 月
9. 人権・プライバシー	氏名	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画	1. 引き続き、利用者の記録等が利用者、外部の目に触れぬよう常に注意する。(責任者:常勤職員) 2. 利用者のいるところで、他の利用者の話題を持ち出さないよう留意する。(責任者:常勤職員) 3. 利用者のプライバシーが侵されないよう環境を整える。(責任者:武元所長)
---------	---

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
①	前回の課題について取り組みましたか？	7(0)	1(0)	0	0	4(1)

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
①	身体拘束をしていない	12(11)	0	0	0	0
②	虐待は行われていない	12(11)	0	0	0	0
③	プライバシーが守られている	11(10)	1(1)	0	0	0
④	必要な方に成年後見制度を活用している	6(6)	0	0	0(1)	6(4)
⑤	適正な個人情報の管理ができている	12(9)	0(2)	0	0	0

できている点	全体として ・人権・プライバシーへの認識・配慮は全職員できている。(3) ・職員が研修で学んで、適切な行動ができている。(1)
① ・身体拘束はしていない。行動は常に見守る、一緒に歩くなどして、安全を確保している。(4) ② ・虐待は行われていない。(3) ③ ・トイレや入浴時など必ず確認し、プライバシーは守っている。(3) ・ <u>利用者がいる時には他の利用者の話題を持ち出さないよう注意している。</u> (1) ・利用者のいる場合は、部屋を変えたり、小声にしたりしている。(1) ④ ・過去に成年後見制度の利用をしていたが、現在は利用者がいない。(1) ⑤ ・個人情報は利用者や部外者の目の届かない場所に保管している。(1) ・利用者が座るときには、書きかけの机上の書類を片づける。部外者の来訪時は伏せるなどしている。	

できていない点	③ <u>利用者のいるところで他の利用者の話題があがっていることがある。</u> (1)
---------	--

なぜ？どうして？できていないのか？(その理由)	
-------------------------	--